

「百十四の森」で、第8回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

平成27年10月24日（土曜日）、株式会社百十四銀行の行員とその家族54名が、丸亀市綾歌町の「百十四の森」で、第8回森づくり活動を実施しました。

今回は、植林木の成長を助けるため、木々の間伐等を行いました。



<参加者の皆様で記念撮影>



<まずは作業方法を学びます>



<習ったとおり間伐をしていきます>



<大きな木も皆で協力して間伐しました>



<子ども達も教わったとおり頑張りました>

参加者は5つのグループに分かれ、県職員、香川西部森林組合、かがわフォレスターの指導を受けながら、森づくり作業に取り組みました。

参加者からは、「切った後の爽快感にはまり、リピータになった。今回は、5本くらい切った。」「初めて参加する。最初はノコギリの歯が全然入らなかったが、少しずつコツが分かるようになった。」「実際に間伐してみると、思った以上に力が必要だと分かった。間伐の意味を知って作業すると、切り倒した時の達成感も増した。」との感想がありました。

株式会社百十四銀行では、今後も継続して森づくり活動を実施することとしています。